

# 子供の未来のために

# 足を育む

日本は西洋に比べ「足や靴」について100年遅れていると言われていいます。その遅れは、足のトラブルの誘引として高齢者では「下肢の機能低下」に結びついていることがわかっています。「自分に合った靴とは?」「適切な靴の履き方は?」と意識を向けることがとても重要です。足のトラブルは健康寿命と密接な関係があります。健康的な足かどうかは、子供の頃からの教育と生活習慣、いわゆる「足育」がとても重要でありながら、その情報を提供する人材や機会が不足しているのが現状です。教育や保育に携わる皆さんやご家族が、子供の足の特徴を知り、子供たちが体を動かす楽しさを引き出す運動や靴選びの基礎を知って頂きたいと考えます。子供たちの身体を支える健康な足、その結果、子供たちの心も育めることを願っています。

## 講演会

《しづかわ市民教育の日 関連事業》  
ハイブリッド開催

11月19日(土) 14:30~16:30

会場 ● ビエント高崎 602号室 〓 高崎市間屋町2丁目7

定員 ● 80名 参加費 ● 2,000円

対象 ● 子供たちの教育関係者、ご家族、全ての方々。

参加方法 ● 下段QRコードからお申し込みください。

会場参加 ▶



オンライン参加 ▶



<https://lin.ee/1G7SGjL>

<https://lin.ee/pbqn27x>

後日、講演をオンデマンド配信でご視聴頂けます。

講師 ● ベーレ・ルッツ氏 〓 Lutz Behle 整形外科靴マイスター(ドイツ国家資格)

ドイツ国立ハノーファー整形外科靴マイスター校卒業後、整形外科靴マイスターとして、ドイツ国際平和村や病院などで様々な足病に対する処置と製作にあたる。日本企業に招聘され1997年来日。数社を経て2014年より(株)フィートバックとして独立。佐久大学客員教授、日独小児靴学研究会常任講師、フットケア足病学会学術委員、土浦協同病院靴外来担当。小児から高齢者、スポーツ選手、糖尿病、リウマチ、足部変形、巻き爪、足部や脚に障がいのある方々まで、膝から下、全般を幅広くケア、製作出来る特殊専門職として、臨床現場と次世代教育にあたる。



主催 ● ぐんま子どもの足育実行委員会 共催 ● ぐんま足人の会  
後援(順不同) ● 群馬県看護協会/高崎市教育委員会/渋川市教育委員会  
藤岡市教育委員会/前橋市/吉岡町/藤岡市/本庄市/(株)上毛義肢  
公益社団法人 群馬県スポーツ協会/上毛新聞社  
高崎前橋経済新聞/FM GUNMA/いせさきFM/朝日ぐんま  
事務局・お問合せ ● 足育実践フォーラム Abeby 木嶋千枝  
Tel.090-3431-6869